

教養教育院の教育課程について

教養教育院では、次に示す目的・目標を達成するため、全学を統一して「人文社会系」および「言語系」の区分ごとに教育課程を編成しています。工学部、情報工学部所属の別を問わず、開講する授業科目を履修することができます。

1. 目的

- 1) 豊かな人間性をもつ教養人の育成
- 2) 多様な視点から物事を判断する能力の育成
- 3) 多文化社会におけるコミュニケーション力の育成
- 4) 自ら問題を発見し応えていく姿勢の育成

2. 目標

1) 知識・理解

- ・人間、社会、文化、心身に関して理解を深める。
- ・グローバル化を背景とした現代社会に不可欠な多様な文化、国際社会の仕組み、日本社会についての理解を深める。
- ・グローバル社会で求められる言語運用のための知識と理解を深める。

2) 汎用的技能

- ・問題解決に必要な論理的・批判的思考力、分析力、説明能力を修得する。
- ・背景や文脈を理解して適切に説明できる日本語能力を修得する。
- ・外国語によるコミュニケーションのための基本的能力を修得する。

3) 態度・志向性

- ・自己を管理し、自発的に活動できる態度と志向性を身につける。
- ・多様な文化や価値観に寛容な態度と志向性を身につける。
- ・グローバル社会において、コミュニケーションを図りつつ協働して問題を解決する態度と志向性を身につける。

教養教育科目の卒業要件単位

下表に従い、人文社会系及び言語系より合計 20 単位を卒業要件とする。

教養教育共通の科目の単位は、各学科で定められた範囲で卒業要件として認める。

系区分	科目区分	科目区分別 卒業要件単位		系区分別 卒業要件単位
人文社会系	人文社会科目	6単位		10単位
	グローバル教養科目	4単位		
言語系	選択必修英語科目	6単位	左に加え 2単位	10単位
	初修外国語科目	2単位		
教養教育共通	人文社会系選択科目	各学科で定められた範囲で、 卒業要件の単位として認める。		
	選択(必修)英語・初修外国語科目(注)			

注：教養教育共通の「選択(必修)英語・初修外国語科目(注)」は、言語系の履修課程表から、言語系の系区分別卒業要件単位数 10 単位を超えて修得した科目について計上する。

※：教養教育共通の科目について、卒業要件として認められる単位数は、所属する学部の学修細則に記載されている卒業要件を確認すること。